

令和7年度 学校整備月間実施結果

1 学校整備月間について

(1)期間

令和7年11月4日(火)から令和8年1月30日(金)まで

(2)趣旨

学校施設の整理・整頓による良好な教育環境の整備を集中して行うことにより、一年を通じて、児童・生徒及び教職員の事故防止を図り、安全な学校生活を営めるようにする。

(3)対象

小学校:51校 中学校:22校 幼稚園:1園 特別支援学校:1校

2 実施内容

(1)学校が安全な場所であることの重要性に関する周知・啓発を行う【全校実施】

(2)各学校による学校内外の整備・点検を行う【全校実施】

(3)教育委員会による安全確認のための学校訪問を行う【対象校のみ実施】

【訪問日程】 ※天津わかしお学校は、別日程で実施

令和7年12月5日(金),8日(月),10日(水),11日(木),15日(月),16日(火),17日(水),
22日(月),23日(火)

令和8年1月13日(火),15日(木),16日(金),20日(火)

【訪問メンバー】

教育委員及び事務局職員

【訪問先】

全区立小中学校及び幼稚園のうち38校

3 学校訪問の結果

概ね良好に整備されていたが、一部の学校で改善が必要な事項があり、指摘・指導を行った。主な指摘事項等は下記のとおりである。

(重点項目1)薬品戸棚、薬品等の整理整頓及び転倒防止対策、化学物質の管理関係

- ① 「化学物質等使用管理簿(随時更新)」が更新されていないなど帳簿類が適切に作成されていない。
- ② 緊急時連絡網が更新されていない。

(重点項目3)各諸室の安全対策・整理整頓・備品管理関係

- ① キャビネット・棚の上に物品を置く際の落下防止・転倒防止対策や整理が行われていない。
- ② 図工室、家庭科室等の準備室の整理整頓、不要物品の速やかな廃棄が徹底されていない。

(重点項目4)特定フロア等使用機器の管理

- ① 簡易点検の記録簿(4 半期に1 度実施して作成)が適切に作成されていない。

〔各校(園)で行っている工夫、良い取組事例など〕

- ① 児童登校前に施設の点検を実施、校庭マンホールまわりの崩れに早期対応でき事故を防ぐことができた。
- ② 屋上に続く階段にカーブミラーを付けていることで、死角の改善など事故防止になっている。
- ③ 教室前廊下が一般的な廊下幅より狭い造りとなっているため、通常幅の廊下と接する曲がり角に三角コーンを設置し、衝突事故の防止を図っている。
- ④ 校舎の老朽化が進んでいる中ではあるが、教員はもとより生徒も各教室、共用部分、戸棚など、あるものを工夫して、また、丁寧に使用することで、古さを感じさせない使用状況になっている。
- ⑤ 諸室の変更・移動があった場合でも修繕履歴が追えるように諸室に管理番号を付番していた。
- ⑥ 個人情報に関して、生徒一人一人の袋を作成し、個人情報の混入がないように対応していた。

4 指摘事項への対応

指摘事項への対応状況について把握するため、報告を求める。